

りんごにおける高品質果実の
安定生産・出荷の実施のための取組及び
令和4年産りんごの予想生産量について

1 高品質果実の安定生産・出荷の実施のための取組

近年の消費者の嗜好を踏まえると、低品位の果実では安定した価格は望めないことから、高品質果実の安定した生産・出荷が重要です。産地の皆様におかれましては、生産面では

- ・園地や樹体に配慮したきめ細かい結実管理による品質向上対策の推進
- ・仕上げ摘果等の実施による適正着果量の確保
- ・次年産以降の連年安定生産を見据えた摘果や結果母枝の確保等の樹体管理、優良品種への計画的な改植の推進

など、高品質果実の安定生産に向けた取組の推進をお願いします。

また、出荷面では

- ・消費者の嗜好にあった高品質果実の計画的な出荷と出荷品質の確保及び向上
 - ・産地、市場関係者等との緊密な情報共有による需要と供給のマッチングなど、高品質果実の安定供給に向けた取組を推進していただくとともに、
 - ・加工需要への安定的な供給
 - ・輸出による販路拡大
- など、新たな販路やニーズへの対応についても積極的な取組をお願いします。

2 令和4年産りんごの予想生産量

令和4年産りんごの予想生産量は、令和3年産生産実績66.2万トンに比べて7.4万トン増となる73.6万トンを見込んでいます。

時期別の予想量は、つがる（早生種）は、令和3年産実績7.2万トンから0.9万トン増となる8.1万トン、ふじ（晩生種）は令和3年産実績33.6万トンから4.9万トン増となる38.5万トン、その他は令和3年産実績25.4万トンから1.6万トン増となる27万トンを見込んでいます。

	（参考：昨年産実績）			
予想生産量	73.6	万トン	66.2	万トン
つがる（早生種）	8.1	万トン	7.2	万トン
ふじ（晩生種）	38.5	万トン	33.6	万トン
その他（つがる、ふじ以外の合計）	27.0	万トン	25.4	万トン